Management Club Report

Nov.2024/Vol.263

Monthly Opinion ≪25周年記念講演で語られたこと❷≫

９月29日、神奈川県民ホール6階大会議室において開催致しました弊社創業25周年記念講演会での講演概要の第２弾です。ほぼ25年近くお付き合い頂いて参りました２軒の歯科医院、東京都町田市の医療法人博歯会宇藤歯科医院と、東京都千代田区五番町に本部を置く医療法人峰瑛会による講演内容をまとめました。それぞれの歯科医院の発展や苦労にまつわるお話は、当社の歩みとも連動しており、改めて25年を振り返ることができました。

1 宇藤歯科医院／自由診療歯科医院、苦労と喜びの 16 年

開業・発展・移転・DBM との出会い

宇藤歯科医院は小田急線町田駅の南側、JR 横浜線町田駅の東側に位置し、どちらの駅からも徒歩 2 分ほどの大変行きやすいビルの 4 階にあります。1989 年、同じ町田市ではあるものの少し離れた場所で開業した後、2003 年、この地に移転しました。

当初はユニット 3 台スタッフ 3 人という一般的な歯科医院と同じ保険診療主体でスタートし、多くの来院者に恵まれ経営は発展して行きました。

3 台では賄いきれない患者数に対応するため移転によるリニューアルを考え始めていたころ、『アポロニア』を通して知った当社の考え方に興味を持ったそうで、移転開業に関しての質疑応答が交わされるようになりました。当社に残る記録を辿ったところ、2002 年 10 月 10 日、11 日、25 日、11 月 12 日、19 日、26 日と約 2 か月の間に 6 回にわたりかなり詳細な回答書が書かれていました。

真のリニューアルを目ざした移転計画

その中で、宇藤先生と当社の考え方が一致していたと思われる内容が「リニューアルは物理的な刷新だけではなく、人の気持ちや考え方、システムの刷新も含む」という点だったようです。特に歯科助手という職種に光を当て経営発展に貢献してもらおうという、これまでの歯科界にはあまりなかった発想に共鳴し合えたと思う内容が 12 月 18 日付けの回答書に見ることができます。